

令和元年度 第1回 安曇野暮らし支援協議会 会議概要

1	審議会名	令和元年度 第1回 安曇野暮らし支援協議会
2	日 時	令和元年5月13日 午後1時30分から午後2時30分まで
3	会 場	安曇野市役所3階 共用会議室305
4	出席者	望月委員(会長)、中澤委員(副会長)、北林委員、峯村委員、高井委員、丸山委員、 宮崎委員、横田委員、吉村委員、荻原委員
5	市側出席者	宮澤市長、上條政策部長、野口政策経営課長、児林政策経営課長補佐、 藤原企画担当主査
6	公開・非公開の別	公開
7	傍聴人	0人 記者 1人
8	会議概要作成年月日	令和元年5月16日

協 議 事 項 等

次第

- 1 開会
- 2 委嘱書交付
- 3 市長あいさつ
- 4 会議事項等
 - (1) 会長及び副会長の選出
 - (2) 2019年度の事業スケジュールについて
 - (3) 2019年度安曇野暮らしセミナー(夏)について
 - (4) その他
- 5 閉会

会議概要

- 1 会議事項等
 - (1) 会長及び副会長の選出
【会長に望月委員、副会長に中澤委員がそれぞれ選出される】
 - (2) 2019年度の事業スケジュールについて
【事務局から2019年度の事業スケジュールについて説明】
- ・空き家利活用について、今年度、利活用に向けた取組や、仲介事業者を対象とした勉強会が新たに始まるということだが、今年度3回開催する勉強会や空き家利活用に関する具体的な内容に関して、現時点で分かることがあれば教えてほしい。
- ⇒勉強会に関しては、今後内容を固めていくという段階である。第1回は6月19日に、第2回は10月21日に、第3回は2月27日にそれぞれ開催を計画している。耐震診断やインスペクション、改修事例の紹介などを予定している。
- 空き家利活用に向けた取組に関しては、環境課が今後発送する予定となっている意向調査票に基づき進めていきたい。流れとしては、意向調査票により、空き家の利活用を希望する空き家所有者と空き家所在地を把握する。この空き家所在地の情報のみを市空き家バンク仲介事業者の皆様に提供させていただき、仲介事業者の皆様は、この所在地の情報を基に現地確認等を行っていただき、自社で取扱い希望があれば、その旨を政策経営課に連絡をいただく。政策経営課は取扱いを希望する仲介事業者の連絡先を空き家所有者に提供する。空き家所有者は交渉を希望する仲介事業者のリストを基に、空き家所有者から仲介事業者に連絡をしていただき、空き家の利活用につなげていくという形になる。

- ・市空き家バンク仲介事業者の意識統一が必要である。自分たちの商売が前面に出てきてしまう業者もいる。移住施策に関する基本的事項を共有する場を設けていくことが重要だと思う。
- ・空き家バンク登録物件数を増やしていくことが大切である。
- ・空き家所有者への意向調査について、どういう形で何を聞くかということが大事になる。空き家相談会で相談を受けていると、利活用するかどうかという以前の問題もある。意向調査もきめ細やかに行う必要がある。
- ・今年度は、セミナーが東京で2回、現地体験会が2回、三市合同セミナーが1回となっているが、大阪での市単独セミナーが入っていない。大阪での開催も希望するが、いかがか。せめて、県主催のセミナーに参加したらどうか。

⇒大阪では、県主催のセミナーが今年も開催される予定があり、現時点では、参加希望の受付は締め切っている状況である。ただ、参加枠に今後空きが出た場合には、参加が可能であるため、そうした状況になれば、県から連絡をいただくこととなっている。

(3) 2019年度安曇野暮らしセミナー（夏）について

【事務局から2019年度安曇野暮らしセミナー（夏）について説明】

- ・昨年も武蔵野市で開催した実績があり、開催場所は武蔵野市で今年もよいと思う。ただ、2回目になるので、前回の課題であった広報・宣伝方法に関しては、安曇野市の姉妹都市でもあるので武蔵野市にも是非協力してもらい、進めていただきたい。
- ・ふるさと回帰支援センターに広報宣伝について協力してもらえないか。

⇒これから確認をしてみる。

- ・ふるさと回帰フェアにまだ安曇野市は参加していないと思うが、来年度以降、予算や人員の確保が図れば、是非参加を検討してほしい。

【開催日は7月14日（日）に、開催場所は武蔵野市民会館に決定】

(4) その他

【事務局から、安曇野暮らし支援協議会設置要綱、今後の安曇野暮らし支援協議会の開催方法等について説明】

- ・安曇野暮らし支援協議会の発足当時、市の体制が整わないという事情もある中で、設置要綱が制定されていると思う。今後の協議会の在り方については、また協議していく必要がある。

<終了 14:30>

以上